

地域に根ざした福祉起業を考えている皆さんへ
たかしま福祉起業セミナー 受講生募集

福祉が措置から契約の時代へと変わりまし
た。また、少子高齢社会の進展が今後も予想
されるなど、社会環境は大きく変化していま
す。
このような時代背景の中で、今まで社会福
祉法人や行政が中心に担ってきた福祉サービ
スは、今後、市民が中心となって地域住民の
ニーズにあった福祉サービスを作る時代へと
変わってきています。また、福祉サービスそ
のものも、今までのような大規模で単一的な
事を行うのではなく、小規模・多機能・地域
密着といった視点を立ったサービスを考える
いく必要があります。

- ◆日時 10月14日(金)・21日(金)・28日(金)・11月4日(金)・5日(土) 18時30分から20時30分まで
ただし、11月5日は13時30分から16時30分まで
- ◆場所 新旭公民館 他
- ◆対象者 高島市に住所を有する方で、福祉関係のサービスの起業を志される方。または関心をお持ちの方で、5回通じて受講可能な方
- ◆費用 無料
- ◆ただし、テキスト代は実費負担(500円)
- ◆募集人員 30名
- ◆申込方法 受講申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送(ファックス可)で提出してください。
- ◆申込み切 9月30日(金)
- ◆詳しくは、別紙チラシの「たかしま福祉起業セミナー受講生募集」をご覧ください。
- ◆問い合わせ・申込先 長寿福祉課 ☎(25)8137 ④(25)8102

今在家区浜公園の東屋



まぐじの収益が
「ミニミニ活動」
役立てられています！

まぐじの収益還元事業として地
域つくりのために交付される(財)
自治総合センターの「平成17年度
まぐじミニミニ助成金」を受け
て、今在家区(安曇川)が浜公園
に東屋を整備されました。
東屋の整備により、広
場のみであった公園に木
陰で腰を下ろせる憩いの
場ができ、「ミニミニ活
動の拠点として、地域の
活性化が図られていくこ
とがしよ。

今津銃剣道スポーツ少年団 日本一！
全日本少年武道錬成大会で優勝2人、準優勝1人

8月3日(水)、東京の日本武道館で開催された全日本少年武
道錬成大会に今津銃剣道スポーツ少年団の皆さんが出場されま
した。結果は、短剣道個人戦小学2年の部で喜多尚華さんが優
勝、銃剣道個人戦小学2年の部で中村裕太さんが優勝、銃剣道
個人戦中学1年の部で宮内駿さんが
準優勝、団体戦でも入賞されるなど
輝かしい成績を修められました。
8月5日(金)には、玉垣教育長
に凱旋報告会が行われ、教育長から
は「毎日の厳しい練習・鍛錬を続け
てこられた努力がとても大事なこ
だと思えます。今後もしっかりと
さい」と励ましの言葉がありました。



まちネタ
写真館

あんなできごと、こんな人。まちで起こったホットなニ
ュースを紹介します。ニュースは皆さんから大募集!!あなたの
とびつきを紹介して下さい。毎月10日〆切。秘書広報課
までご連絡下さい。



7/14 木

ふれあい
いきいきサロンで
マツケン・サンバ!!!

社会福祉協議会朽木支所では、高齢者を対象に「ふ
れあいいきいきサロン」を、毎年各区の集会所で行っ
ています。これは、寝たきり予防や元気高齢者の創出、
絆の助長などを目的に開催するもので、写真は、朽木
古川集会所でのひとこま。

今年一番の盛り上がりを見せたのは「ボランティアグ
ループ・TAMAあ〜ず」の皆さんによる演芸コーナー。
今年の出し物は、「皿回し」「沖縄民謡と踊り」そして「マ
ツケン・サンバ」。特に突然現れたマツケンに会場は



拍手の嵐。皆さん踊
りを見て大爆笑。最
後は会場の全員でマ
ツケンにあわせて一
緒に踊りました。

WELCOME TO TAKASHIMA!
ミシガン州友好親善使節団来訪

7/15~20 金~水

滋賀県と姉妹都市提携を結んでいるアメリカ合衆国
ミシガン州から、32名の友好親善使節団が訪問されま
した。そのうち同州ベトスキー市から3名の方がマキノ
町内でホームステイされました。ベトスキー市は、旧
マキノ町と1976年に姉妹都市提携を結んで以来、町と
市の中学生が相互訪問をするなどの交流を続けています。

今回訪問されたのは、使節団団長のメレディスさん、
前ベトスキー市長のハーバートさん、メレディスさん
のお孫さんのエリンさんの3名。ホームステイ期間は5日
間と短かったのですが、そば打ち体験や歓迎レセプシ
ョン、交流パーティを通じて関係者と友好を深めました。
この交流をきっかけに、更なる交流の輪が広がっていく
ことを期待しています。



北の大地で
感動体験!

8/3~7 水~日

今年で第9回目を数えるマ
キノ少年洋上セミナー。マキノ地域の小学校5・6年生
20名、中学生(サブリーダー)2名の親善使節団一行が、
8月3日(水)~7日(日)の5日間、姉妹都市の北海道ニ
セコ町を訪問しました。舞鶴から小樽までの20時間の
船旅、ラフティング(川くだり)、有島記念館の見学、
乳搾り体験、心温かく迎えてくださったホストファミリー
の皆さんなど、子どもたちは、お金で買うことのでき
ない心に残るお土産をいっぱいもって帰ってきました。

差別の現実を学び
未来を保障する
教育を

7/31 日



この日、関係団体、学校・
園などの人権教育等に関わる
関係者約250名が集まり「差
別の現実から深く学び、生活
を高め、未来を保障する教育を確立しよう」をテーマに、
第37回高島市人権教育研究大会が開催されました。大
会は分科会と全体会の2部で構成され、9つの分科会
では、それぞれに学校や園、職場における人権教育の取
り組み提案発表について活発な意見・討議が交わされ
ました。全体会は、落語家の桂枝女太氏を講師に招い
ての「人権落語」・「人権講演」で、笑いの中にも鋭
く人権問題を織り交ぜたもので、深く人権尊重の大切
さを考えさせられる大会となりました。

ごみの減量化・再資源化を
考えましょう

シリーズ 4

「ごみの減量化・再資源化を考えるシリーズ第4回目は、『RECYCLE(リサイクル)・再利用』です。私たちがものを捨てずに使うことをリサイクルと思いがちですが、正確には、不用になつたものを形を変え、原料やエネルギーとして再利用することです。分別収集で集められた資源ごみや生ごみの堆肥化などもリサイクルです。古新聞、雑誌、ダンボール、牛乳パック、空き缶、空き瓶、ペットボトル、古着などは混ぜて捨ててしまえばただのごみです。しかし、分けて資源



道の駅は、国道の道路管理者で
ある国土交通省滋賀国道事務所が整備
する駐車場と休憩施設、市が整備する
地域振興施設が併設された道の駅となる
「二体型」施設として整備しているも
ので、平成18年6月開業をめざし、国
道161号沿いの市立安曇川
図書館前に建設を進めて
います。
市では、公の施設の管
理運営について、段階的
に指定管理者制度を導入
し施設管理を委託してい
ます。
今回、新たに道の駅「藤
樹の里あどがわ」を管理
運営していただける指定
管理者を募集します。

◆募集施設概要
(1)名称 高島市道の駅施設「藤樹の里あどがわ」
(2)所在地 高島市安曇川町青柳1-62番地1
(3)設備の概要 地域農林水産特産品販売
施設、地域食料供給施設、
地場産業振興施設、飲食物
販売施設、駐車場等
◆受付場所・問い合わせ先
市役所産業経済部商工観光
課 ☎(25)9011
または、
安曇川支所産業振興課
☎(30)1131 (商工観光課)